

# 貸借対照表

株ノベルクリスタルテクノロジー

平成28年 3月31日 現在

単位：円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>	<b>【 70,183,782】</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>【 8,832,984】</b>
現金・預金	60,124,314	買掛金	4,676,465
売掛金	6,241,536	未払金	294,157
原材料	666,000	未払法人税等	134,933
仮払消費税等	3,151,932	預り金	31,237
<b>【固定資産】</b>	<b>【 28,984,200】</b>	短期リース債務	3,696,192
(有形固定資産)	( 28,984,200)	<b>【固定負債】</b>	<b>【 25,873,244】</b>
機械装置	1,605,000	長期リース債務	25,873,244
リース資産	27,379,200	<b>負債合計</b>	<b>34,706,228</b>
		純資産の部	
		<b>【株主資本】</b>	<b>【 64,461,754】</b>
		資本金	75,700,000
		(利益剰余金)	( Δ11,238,246)
		その他利益剰余金	Δ11,238,246
		繰越利益剰余金	Δ11,238,246
		<b>純資産合計</b>	<b>64,461,754</b>
<b>資産合計</b>	<b>99,167,982</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>99,167,982</b>

# 個別注記表

株ノベルクリスタルテクノロジー

自 平成27年 6月30日  
至 平成28年 3月31日

この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

## 重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用しています。

固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定率法を採用しています。

(2) リース固定資産

リース期間定額法を採用しています。

計算書類作成のための重要な事項

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

## 貸借対照表等に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額

有形固定資産の減価償却累計額 230,000円

## 株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式の種類及び総数に関する事項

前期末株式数（発行済普通株式） 0株

当期増加株式数（発行済普通株式） 7,570株

当期減少株式数（発行済普通株式） 0株

当期末株式数（発行済普通株式） 7,570株

前期末株式数（発行済優先株式） 0株

当期増加株式数（発行済優先株式） 0株

当期減少株式数（発行済優先株式） 0株

当期末株式数（発行済優先株式） 0株

## リースにより使用する固定資産に関する注記

その他

当期においてファイナンスリース取引に該当するリース取引を締結した。当該機械は28年3月に検収完了となったが、使用開始は4月以降となる。

## その他の注記

減価償却費について

今期取得の機械設備及びリース固定資産については使用開始日が4月以降となるため、当期においては減価償却費は計上しない。

増資について

期中においては27年8月に6320万円、28年3月に250万円の増資を行なった。

繰延資産の償却

当期において発生した創立費、新株発行費の繰延資産については随時償却を採用し、繰延資産償却として一括経費計上した。